

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電気電子3年	科目コード	37200130
科目名	国語 Japanese				
担当教員	西 一夫				
単位数(時間数)	必修 通年 2単位 (60時間)	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	1・2年で学習した知識を基礎に、各自が興味・関心を持つ分野の知識を広げ、深める。具体的には、近現代の文学作品や評論を批判的に読んで自己の思考を深め、表現の工夫や国語に関する基礎的な知識技能の向上に努める。古典作品では、作品の特色や伝統的な言語文化に対する理解や表現技法を理解し、各自の思考や表現の基盤形成の向上に努める。				
先修科目	国語				
後修科目	国語 , 文学				
備考					
	授業項目	時間	内容		
1	ガイダンス	2	1年間の授業予定と学習方法を理解する。自己目標を設定する。		
2	現代文：清水卓行「ミロのヴィーナス」	4	筆者の論理展開を理解して「ミロのヴィーナス」の手がないことの意味を批判的に理解する。		
3	現代文：山田昌弘「家族化するペット」	4	現代社会のペット問題を理解し、その意味を自己問題として位置づけて捉え直すことができる。		
4	現代文：太宰治「待つ」	2	小説作品の表現の特徴を理解し、その効果について意見を交流させて深める		
5	現代文：長谷川一「システムとしてのセルフサービス」	6	社会の特徴をセルフサービスの観点から捉えて各自の周囲に潜む問題を洗い出して意見を述べる。		
6	現代文：鈴木孝夫「人を指す言葉」	4	日本語の特性について、指示語を手がかりに理解を深め自ら使用する言葉について考えが持てる。		
7	古典：「安元の大火」(方丈記)	2	災害報道文学としての作品の特徴を理解して表現の叙述に添って表現を理解できる。		
8	古典：「画竜点睛」「漱石枕流」「塞翁馬」故事成語	6	故事成語の内容を理解して意味を理解して自らの表現に活用できる。また漢文の基本的な語法が理解できる。		
前期期末試験					
9	現代文：青木保「世界は、いま」	6	グローバル化社会での観点から、世界情勢を理解する手がかりを得て、自己問題として位置づけることができる。		
10	現代文：内田樹	4	問題意識を共有しながら課題設定を行うことができ、課題解決に向けての考えを纏めることができる。		
11	現代文：山崎正和「心に「海」を持って」	4	国際化社会の問題と現状とを理解して、その解決のための手がかりを文章から自己問題として位置づけることができる。		
12	現代文：野矢茂樹「猫は後悔するか」	4	心理と論理の関係を論理的思考によって捉えて各自が書く文章表現に活かすことができる。		
13	現代文：安部公房「赤い繭」	4	近代の代表的名作を読んで、表現の特色を味わうことができる。		
14	古典：「あこがれ」(更級日記)	4	女流日記文学を読んで、その想いを理解し、自己目標への振り返ることができる。		
15	古典：「桃花源記」(陶淵明)	4	中国の伝記を読んで、その面白さを発見して特徴を説明できる。		
学年末試験					

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	<p>日本語（国語）の特徴と運用・活用のあり方について自己の課題意識と摺り合わせて理解が深められ（60％）これに基づいた運用・活用を実践的に行うことができる（40％）ことで、学習・教育目標（A-1）の達成とする。現代文・古典の各領域においては、以下のような目標を達成すべき学修内容がある。</p> <p>現代文 ○評論文：論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握に基づいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。また、論理的な文章の代表的構成法を理解できる。○小説文：文学作品について、鑑賞の方法を理解できる。また、代表的な文学作品について、日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べるができる。古典：代表的な古文・漢文を読み、言葉や表現方法の特徴をふまえて人物・情景等を理解し、人間・社会・自然等について考えを深めたり広げたりすることができる。</p>
成績評価	<p>前期期末試験（45％）、後期期末試験〔学年末試験〕（45％）、毎回実施する漢字テスト（10％）で評価する。 100点満点により評価し、6割以上を獲得した者を合格とする。</p>
教材	<p>授業資料：精選現代文B、精選古典B（大修館書店） 漢字小テスト：内田満編「高校生の漢字（改訂版）」、京都書房（プリント配布）</p>
オフィスアワー	<p>月曜日授業終了後</p>